歴史の香る街で、五感を研ぎ澄ませて

校長　後藤正憲

木々の葉が色づき始め、秋の気配が深まる過ごしやすい季節となりました。

いよいよ、10 月 30 日に迫った東京・上野、浅草方面への校外学習。仲間とともに自分たちで計画を立て、考え、動き、振り返ることを通して、これまでの学びをさらに深め、これから先の学校生活、行事へとつないでいく、かけがえのない学びの機会です。

今回の校外学習の目標には、『進取果敢　～五感と団結を活かし歴史をおいしく食べつくせ～』という素晴らしいスローガンが掲げられています。初めて自分たちの力で切り拓く校外行事だからこそ、自ら進んで新しいことに挑戦し、決断力をもって行動したいという皆さんの強い意志が込められています。

上野や浅草、下町の風情が残るエリアには、時代を超えて受け継がれてきた歴史や文化、そして人々の温もりがいまなお息づいています。ただ漫然と歩くだけでは通り過ぎてしまうその深みを、見て、聞いて、触れて、味わう――まさに「五感と団結」をフルに活かし、歴史や文化を余すところなく「食べつくす」つもりで、自分の目で感じ、考えてみてください。

行程の中では、思い通りにいかないことや、意見がぶつかることもあるかもしれません。ルールを守り、時計の針を気にしながら、自分たちで判断する。その一瞬一瞬の葛藤と課題を乗り越えていく経験こそが、皆さんの次の一歩につながります。リーダーとして仲間を引っ張っていく人も、温かく見守り支える側の人も、それぞれの立場で自覚をもって行動していきましょう。

この校外学習への一歩一歩の確かな積み重ねが、舘岩自然の教室、そして3年生で迎える修学旅行へとつながり、やがて大きな花を咲かせます。この一日が、皆さん一人ひとりの心に深く刻まれ、「やってよかった」と心から思える豊かな学びの時間になることを、心から願っています。準備の段階から心を合わせ、自分たちの手で最高の思い出を紡ぎ出していきましょう。

